

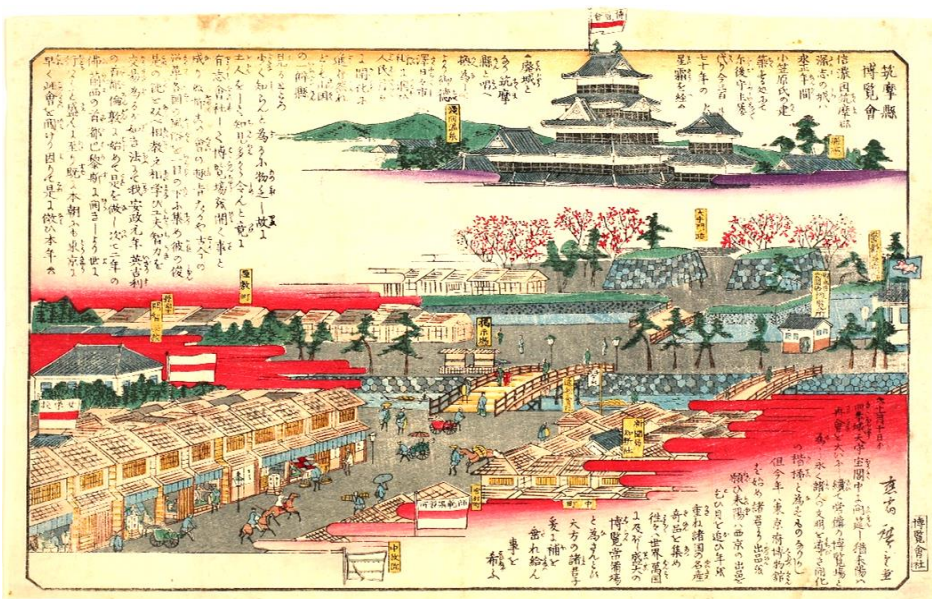
# 浮世絵の科学 @大名町 サザンガク連携

## 三代歌川広重の浮世絵「筑摩県博覧会」探究

教文センター  
とコラボ

市川量造が残したかった松本城は国宝として人々に愛されています。明治初期の錦絵に描かれているものは、現在も残っているのでしょうか。錦絵を手掛かりに現在の松本城周辺を歩き、見つけたものを写真に撮って、参加者で共有しましょう。

この内容は、教育文化センターのアルプスタディ(1日学習)で、市内小学校5年生が探究している内容です。アルプスタディで学んだ人も実際の街歩きでさらに探究してみましょう。



### 錦絵の明治初期の 松本の町並みや 足あとは今どこに？



**サザンガク**  
matsumoto collaboration space  
〒390-0874 長野県松本市大手 3-3-9  
☎ 0263-33-0339 FAX : 0263-33-0305  
HP : <https://33gaku.jp/>  
☐ コワーキングスペース ☐ サテライトオフィス  
☐ テレワークオフィス

大人～小学生 定員20名(先着・予約) 日本浮世絵博物館所蔵

(小中学生は保護者の方も一緒にご参加ください)

申し込みは 11月2日(土)8時40分インターネット受付

申込フォームはこちらから



会場 サザンガクと大名町周辺

**参加費 無料**

日時 令和 6年 11月 17日(日)午前 10:00~12:00(受付:9:30~)

集合場所 サザンガク (1階大名町側正面入り口からお入りください) ※小雨決行

※駐車場はありません。周辺の有料駐車場をご利用するか、公共交通機関を使っておいで下さい。

持ち物 飲み物 帽子 タオル インターネットにつながるタブレット・スマートフォン

服装 動きやすい服装 はきなれた靴

お問い合わせ 松本市教育文化センター

電話 (0263) 32-7600